事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	商工部工業振興課			■担当係	雇用対策係		
■評価事業名称	北上職業訓練協会事業費補助金						
■事業開始年度							
■評価事業コード	060100 - 2	060100 - 222 ■会計区分 一般会計					
■総合計画での ■位 置 づ け	■政策 03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり						
	■基本施策 04 地域産業を担う人づくりと雇用環境の向上						
	■施策	■施策 02 ものづくり人材の育成					
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業) ■政策・業務区分 政策					政策	
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの						
■法令等の名称							
■関連計画の名称	北上市工業振興計画						
■事 業 の 目的と概要	市内中小事業所の従業員を対象として、職業訓練を実施し企業等の生産活動を活発化し地域経済を活性化させる。市内中小事業所の従業員を対象として、認定職業訓練を実施する北上職業訓練協会の事業費に対する補助。 補助金額:498千円						

2. 細事業の活動実績情報

細事業 細事業 コード 名称	事業の対象	平成 28 年度事業計画	平成 28 年度事業量実績
01 北上職業訓練協会事業 養補助金	北上職業訓練 協会·会員企 業	北上職業訓練協会事業費に対しての補助金。毎1回 498千円	北上職業訓練協会事業費に対しての補助金。毎1回 498千円

3. 投入コスト情報 (単位:千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
直接事業費	499	502	498	499	
人 件 費	458	403	74	300	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	957	905	572	799	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	指標の説明
01 北 対	上職業訓練協会事業費に しての補助金。	1	1	1	1	北上職業訓練協会事業費 補助金を支出。
03 職	業訓練校訓練者実数	330人	220人	264人	456人	
04 訓	練者一人当たりコスト	2742	4114	2167	1752	

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

達成状況の分析

□■目標達成状況 ————	是 然	773 1/1	111170	医加 		
● 日標達成状況● A. 順調	補助対象となっている長期訓練では、人手不足 である技能者の育成を実施。地域に欠かせない 人材を輩出している。			手の求人増による職業訓練者の減少にともな 収入減により、赤字の運営となっている。平成 手から補助金を増額するが、指定管理料を含		
○ B. 概ね順調				て検討が必要。		
○ C. 遅れている						
─1. 直接的な受益者の範囲 ──		業廃止の影響 ――――		国・県・民間との競合関係の有無 —		
○ 不特定多数に及ぶ	• *) 大きな不利益やリスクが生じる		◉ 類似の事業はない		
○ 特定されるが多数に及ぶ	_ t	る程度の不利益やリスクが生じる		○ 類似の事業はあるが競合はない		
● 特定少数に限定される	_ 7	○ 不利益やリスクは小さい		○ 類似の事業があり競合する		
			J			
─4. 事業へのニーズの変化 ──		- 5. 施策の改善需要度(市民意 	識調査)	- 6. 施策の優先度(市民意識調査)		
○ ニーズが高まっている		○ 順位が高い		⑥ 順位が高い		
◉ ニーズは変わらない		● 順位が中程度		○ 順位が中程度		
○ ニーズが低下している又は合致しない		○ 順位が低い		○ 順位が低い		
一7. 他市町村に比較しての優位性	生 ———	- 8. 実施主体の代替性 				
○ 先進的またはユニークな事業である		● 民間委託等の拡充は難しい		⑥ 今以上の効率化や改善は難しい		
● 他と同程度の事業である		○ 民間委託等の拡充が十分に可能		○ 効率化や改善を図ることは十分に可能		
○ 遅れている事業である		○ 全部委託や実施主体の移行が可能		○ 効率化や改善の余地が大きい		
■事業の見直し方策(評価項目2,		□■今	後の方向	性 ————		
地域に欠かせない技能者の育成	におみしてし	いるにの、写像も、断云				

|地域に欠かせない技能者の育成に寄与しているため、今後も、協会 運営を支援していく。また、支援方法については、指定管理料の見 直しも視野に入れて行っていく。 問題点·課題等

- I. 拡充
- Ⅳ. 廃止・休止
- I. 継続□ II. 縮小
- V. 完了